

仮配線の接続ミスによる非常用ガス処理系の誤起動について

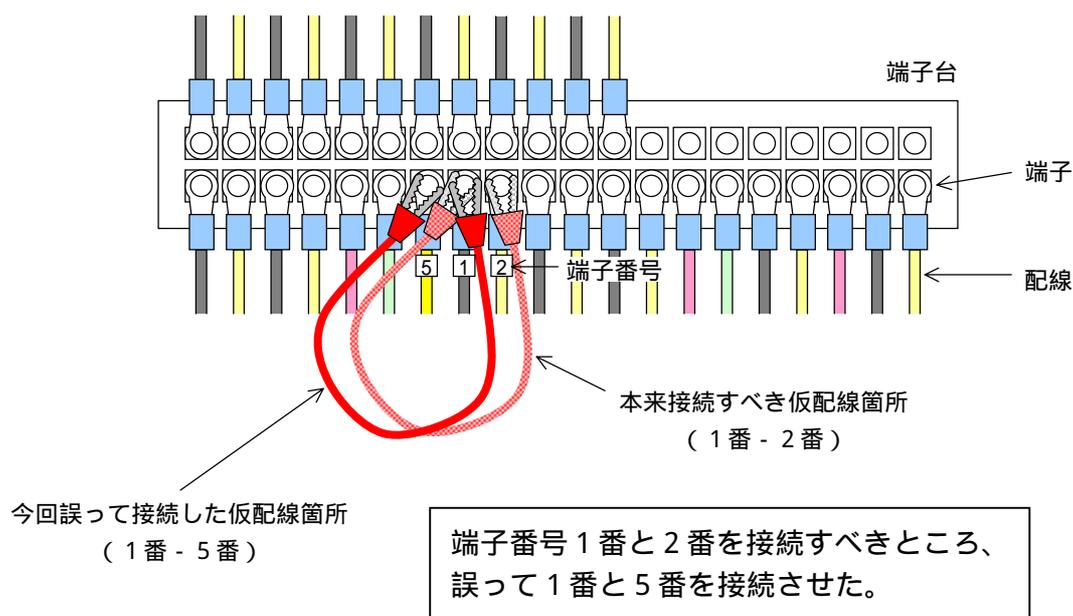
9月9日午後6時31分、翌日の非常用ガス処理系^{*1}の試験準備として、非常用ガス処理系（B）起動用の仮設スイッチの接続作業をしていたところ、仮配線の接続ミスにより非常用ガス処理系（B）が誤起動しました。

外部への放射能の影響はありません。

原因は、仮配線の接続前に接続箇所を確認しましたが、実際に仮配線を接続する際、接続箇所を見誤ったためです。

今後、仮配線等の接続・取外し作業時、見誤りやすい箇所においては、接続・取外し箇所を明確にするための識別表示を行うこととします。

- * 1 万一の原子炉建屋内の放射性物質放出事故時等に、建屋内の放射性物質をフィルタなどで除去することにより、放射性物質が直接外部に放出されることを防止するための設備



接続ミス発生箇所